

親子でつくる スマホ★ケータイ★ネット ルール宣言

私たちは、スマホ★ケータイ★ネットを使用するとき、次のルールを守ることを宣言します。

- ①スマホ・ケータイ・ネットをつかうのは、
_____じかんにします。
- ②_____じになったらでんげんをきります。
- ③ばしょは_____でつかいます。
- ④つかわないときは_____にもどします。
- ⑤べんきょう、しょくじのときは、つかいません。
- ⑥なまえ、しゃしん、じゅうしょ、でんわばんごうは、おくりません。
- ⑦おやにないしよで、かきんはしません。
- ⑧ともだちの、わるくちやいやがることは、かきません。
- ⑨ふあんなことは、すぐ_____に
そうだんします。
- ⑩ルールをやぶったら、

美里町PTA連合会


★もしもの時は迷わず相談！★


学校の電話番号

最寄りの警察署

その他

肥後っ子サポートセンター
(肥後っ子テレホン)

 0120-02-4976

 096-384-4976

 <https://www.pref.kumamoto.jp/police>

 higokko@police.pref.kumamoto.jp

※相談受付・・・平日午前8時30分～午後5時15分

こころの悩み相談@熊本連携中枢都市圏

こころの悩みがある方は
こちらのLINEへ 



※相談受付・

火曜日：午後6時～午後9時

日曜日：午後4時～午後9時

スマホ★ケータイ★ネットを
上手に活用しよう

親子でつくる スマホ★ケータイ★ネット ルール宣言！



考えよう 家族みんなで
スマホのルール

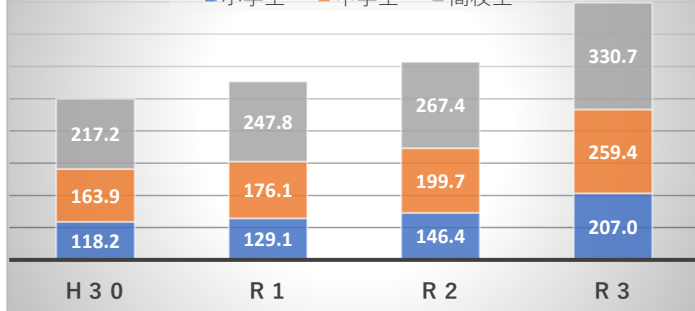
私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます

美里町PTA連合会 ×  文部科学省

小中学生のインターネット事情

1日のインターネット利用時間平均（単位：分）

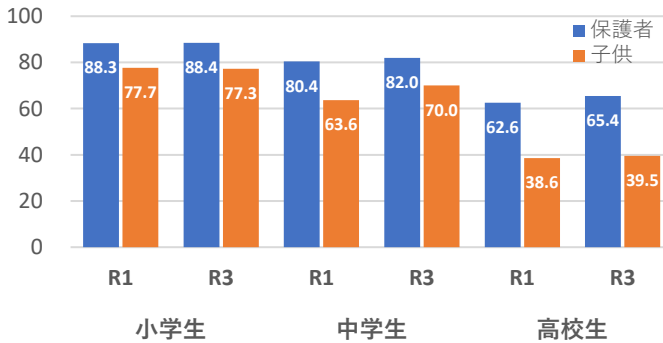
■小学生 ■中学生 ■高校生



総務省「青少年のインターネット利用環境実態調査」によると、平成30年から増加傾向にあり、令和3年には2倍近くになっています。高校生の利用時間だって、330.7分とおよそ5時間半インターネットを利用していることになります。

子供たちのネット依存は保護者で守りましょう!!

ネット利用のルールを決めている割合（単位：％）



総務省「青少年のインターネット利用環境実態調査」によると、インターネット利用に関するルールを決めていると回答した数値に子供と保護者の認識にギャップがあります。校種が上がるにつれその傾向は顕著になっています。

令和元年の同調査と比較すると、小学生の子供以外のカテゴリーで「ルールを決めている」と回答したポイントがわずかに向上しています。

小中学生のスマホは親子でルール決めを!!

インターネット健全な利用のために

総務省は「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」を制定し、保護者の責務を以下のように定めています。

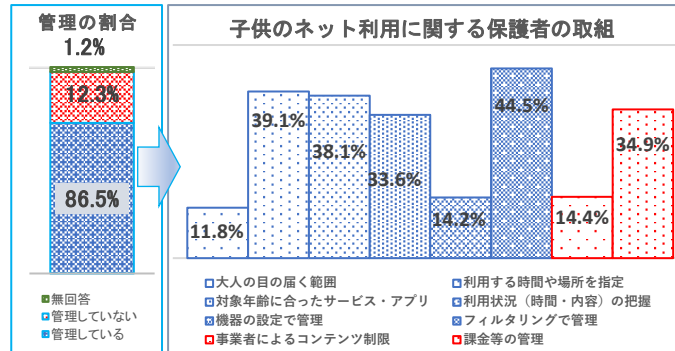
- ① ネット等の利用の状況の把握
- ② フィルタリング等によるネット等の利用の管理
- ③ ネット等を活用する能力の習得の促進

また、携帯電話会社に対して以下の義務を課しています。

- ① 携帯電話端末の使用者が18歳未満か確認
- ② 有害情報を閲覧の可能性とフィルタリングの必要性・内容の説明
- ③ 販売時のフィルタリング等の設定

※熊本県青少年保護育成条例にも同様の内容が規定されます。

しかし、現状はインターネットを適切に管理している保護者は86.5%、フィルタリングを活用しているの保護者は44.5%に止まっています。



フィルタリングは大人の責務!!

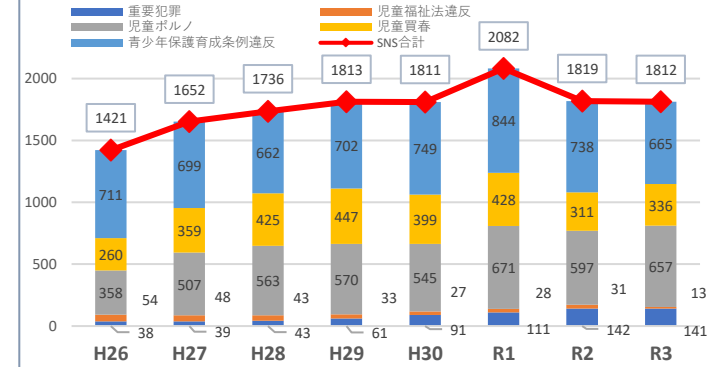
～スマホの約束6か条～

スマートフォンを利用して

- あ 会わないで！（知らない人と）
- と 撮らないで！（自分の裸を）
- が 画像を送らないで！
- こ 個人情報を載せないで！
- わ 悪口を書き込まないで！
- い いじめないで！（ネットを使って）

スマホ・ケータイ・ネットに潜む影

SNSに起因する事犯の被害少年数の推移（単位：人）



警察庁調査によるとSNSに起因する事犯の被害少年数は、過去最高だった令和元年度から減少していますが、重要犯罪の総数は増加しています。SNSはいろいろな人とコミュニケーションがとれるというプラス面もありますが、誤った使い方をすると、多くの犯罪等に巻き込まれる危険が潜んでいます。



既読スルーやLINEはすしといった言葉は、もう広く知られていると思います。こうしたネットいじめの対象にならないように、グループ内のメッセージにいち早く返信しなければならないという恐怖観念に縛られ、昼夜スマホを手放せなくなってしまう子供たちがたくさんいます。

また、自分や他人の写真や個人情報を安易にネット上に掲載してしまう子供たちもいます。一度ネット上に出回った写真や個人情報は回収できません。



オンラインゲーム課金も要注意!!

オンラインゲームは、無料で利用できるものもたくさんありますが、ゲームの進行によって、アイテムが有料となることがあります。過去には、小学生が勝手に課金して100万円を超える請求があったこともあります。

